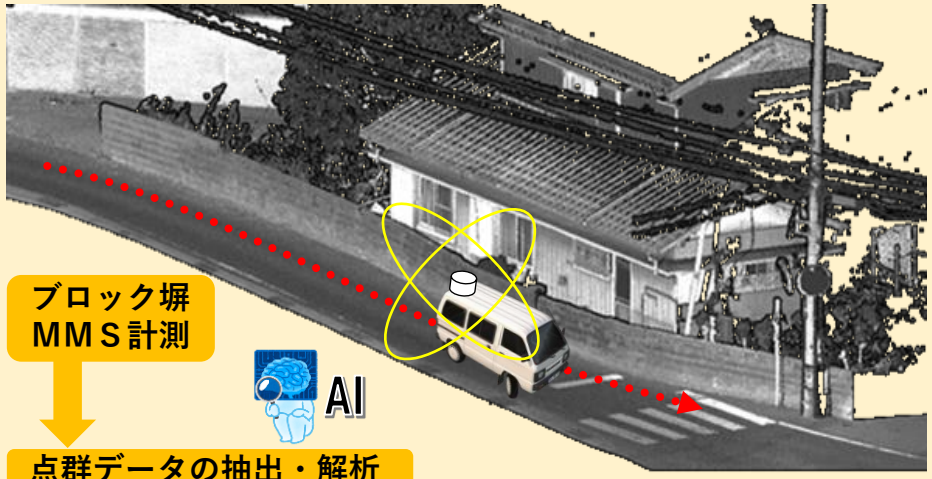
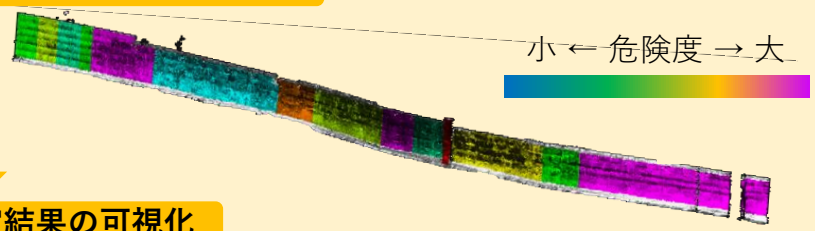
取組名	センシングデータを用いたブロック塀の点検評価技術の開発と防災減災への実践
取組主体	摂南大学 塚田義典、関西大学 梅原喜政、関西大学 田中成典、徳島大学 上月康則、株式会社日本インシーク 飯田章・平野順俊・下鳴恒彰

点検評価技術の開発



点群データの抽出・解析



判定結果の可視化

ブロック塀の管理台帳

管理

総合判定	D

（個別の判定の中で最も悪い判定を総合判定とする）

判定	評価	望まれる対応
A	経年観察	５年後に再点検
B	劣　　化	１年後に再点検
C	強度不足	撤去を検討
D	倒　　壊	速やかに撤去

防災減災への実践

小中学校向け学習教材の作成

防災減災ワークショップの開催

地域住民とのブロック塀点検